

令和3年6月5日  
リーダー八田 崇史

### 令和3年5月度活動報告

令和3年5月22日(土) (第275回目)

参加者7名

コロナウイルスが一向に収まらず、大阪兵庫京都に緊急事態宣言が出された為、今年の5月以来2回目のオンライン開催をする事にした。

前回の1回目は初めての事でもありいろいろ問題も出たが、2回目の今回は安心して開講した結果、1名だけマイクが通じなくて、皆さんの声は聞こえるが声が届いてないという(いわゆる一方通行)事態となった。映像等は何も問題ないので1名は音声を聞くという形での参加となった。(あらゆる操作をしたがその他は正常で、何が原因かは不明でした)1名のマイク音声が使えないという事態なので、2時間目に予定していた「Windows10機能活用11回講座」の1回目と2回目の講座は中止して、6月への持ち越しとした。

◆1時間目 新規講座11回講座の2回目 1:30~2:55 115分

テーマー「クラウドに保存したファイル进行操作する」

資料 日経パソコン2021.1.25 P42~P45 4枚

この講座で利用する資料が、栄寿会のHPにアップロードされており、これをDLする説明に時間をかなり費やした。

クラウドのOneDriveに保存したファイルは、パソコンのストレージ(記憶装置)の場合と同様にフォルダーを使つての整理をするという事になる。

フォルダーの新規作成やファイルの出し入れと、不要なファイルの削除で空き容量を増やすのも全く同じです。

WebブラウザでOneDrive进行操作する場合、エクスプローラが若干異なる事や、シングルクリックでフォルダーやファイルが開く等の違いはあるが、「WordやExcel」等のOfficeアプリのファイルやフォルダーが自由に閲覧や入力や修正が出来る。

但し、複雑な内容は無理で、細かな色使い等はできないのでWeb版は開発には使えない。

#### ◆Webブラウザでファイル进行操作する

ブラウザの種類による操作手順の違いはない。

- ・パソコン上のOneDriveに保存するには、

PCのデスクトップ上にあるOneDriveに、ファイルをドラッグ&ドロップするだけで良い。

- ・OneDriveに保存してあるファイルをPC上に移動させるには、

フォルダーやファイルを右クリックして、「ダウンロード」を選ぶ。又は、アイコンやサムネイルにポインターを重ね、アイコンやサムネイルの右上にチェックを付けて、画面上部のメニューから「ダウンロード」を選ぶ。

- ・フォルダーを作るには、

画面上部のメニューの「新規」からフォルダーを選ぶ。ファイルをフォルダーに入れるには、ドラッグ&ドロップが良い。

- ・表示形式の切り替え、

最初は、大きなアイコンやサムネイルが並ぶ「タイル」表示になっているが、画面右上の「表示オプション」のボタンから、「リスト表示」や「圧縮モード表示」が出来て、「並び替え」で名前順や日付順にする事が出来る。

❖Office アプリのファイル进行操作する。

一般的な形式の画像やPDF等のファイルは、クリックするのみで見ることが出来る。音声や動画のファイルも再生が可能だ。Word、Excel、PowerPoint等のファイルは、機能の範囲で編集は可能だが、編集時に自動保存が前提となる。

❖削除したファイルをゴミ箱から出す。

ファイルの削除は右クリックしてメニューから「削除」が良い。

クラウドのOneDriveにも「ゴミ箱」があり、このごみ箱の中のファイルは30日間は保存されるが、それ以上過ぎると完全に自動消去される。消去前であればファイルを右クリックして「復元」で元の場所に戻せる。

❖スマホのアプリでファイル进行操作する。

スマートフォンのOneDriveでも、Officeのワードやエクセル等のファイルは、起動して見ることが出来て編集も可能。

ファイルをスマートフォンにアップロードする時は、上部にある「+」をタップし「アップロード」を選択する。

スマートフォンからクラウドにダウンロードして保存する時は、ファイルやフォルダー毎の「…」をタップして「保存」を選択する。

❖エクスプローラではアイコンにマークがつく。

パソコンのエクスプローラ等でOneDriveが出来る設定なら、インターネット接続状態の時、クラウドのOneDriveのアイコンには、同期中なら青色の「上下回転矢印マーク」、作業が終了すると青色の「真円マーク」になる。

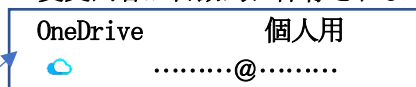
考察

今回の講座のWeb版OneDriveの操作内容については理解が出来た。しかしOneDriveには通常のOneDriveとWeb版OneDriveの2つある事は全く知らなかった。

自分のパソコンやスマートフォンにあるOneDriveは同期出来ているので、Web版ではないらしい。何故なら講座内容の様な複雑な操作をしなくても簡単に操作が出来ている。

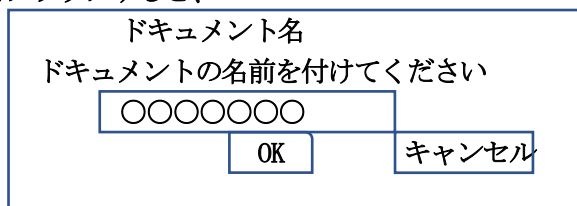
ワード文書を作成して**左上の自動保存を「オン」にすると**下記の様な小窓が表示されて、自動保存を有効にする方法が表示される。

ファイルをアップロードするだけで、変更が行われた時は変更内容が自動的に保存されます。



←自分のアドレスが表示されている

これをクリックすると、



入力してOKを押すと保存が出来ている。

自分は保存場所を一旦「デスクトップ」に指定しています。

現在までこれでトラブルったことはありません。スマートフォンも同期しているので、ワードを開く・編集・保存もすべて問題なく操作ができています。

パソコンもスマートフォンも OneDrive はサイトからダウンロードしたアプリです。操作手順を見ると使っているのは Web 版とは異なっており、Web 版ではないようです。

ネットで探したが Web 版 OneDrive は見つかりませんでした。

◆ 2時間目 意見交換 2:55～3:55 60分

Windows10 機能活用講座の 1 回目と 2 回目講座だが、講師のマイク音声聞こえないので中止した。代わりに意見交換を行った。

T 氏談

Microsoft アカウントの登録をしたが、エラーが出て登録が出来なかった。仕方がないので新しいパスワードで登録すると無事に登録が出来たが、なぜエラーでの登録が出来なかったのかの原因が判らないとの事だった。

H 氏談

インターネットエクスプローラ (IE11) で Web サイトから記事を「お気に入り」に保存しようとしたが、何回トライしても保存が出来ない。吹き出し注意で「Activex コントローラが含まれていますと表示された。この Actixex コントローラとは何か？

解答 皆さんから初めて聞くが、何かわからないとの事だった。

N 氏談

Windows 10 のノートパソコンが新旧 2 台あり、パソコン改造に初めてチャレンジして古いノート PC の HDD から新規 SSD にデータコピー完了し函ケースにもセットした。Windows10 もインストールが出来て使える様になったので、無事に成功したと喜んでいました。

今まで使っていたメールのサンダーバードが使えなくなったが原因は判らない。仕方がないので Outlook を使おうと考えている。

しかし何を勘違いしたのか調子が良い新しいノートパソコンに、データコピーした SSD を接続してデータを入れたら、新しいノート PC の調子が悪くなり困っているとの失敗余話があった。今日のオンラインは古いノートパソコンを使用している。

—以上—